

令和5年11月28日

報道関係各位

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション
株式会社せとうち観光パートナーズ

多人数、長期滞在可能なリゾートスタイル型のホテル開発による小豆島の魅力発信と観光活性化を実現します

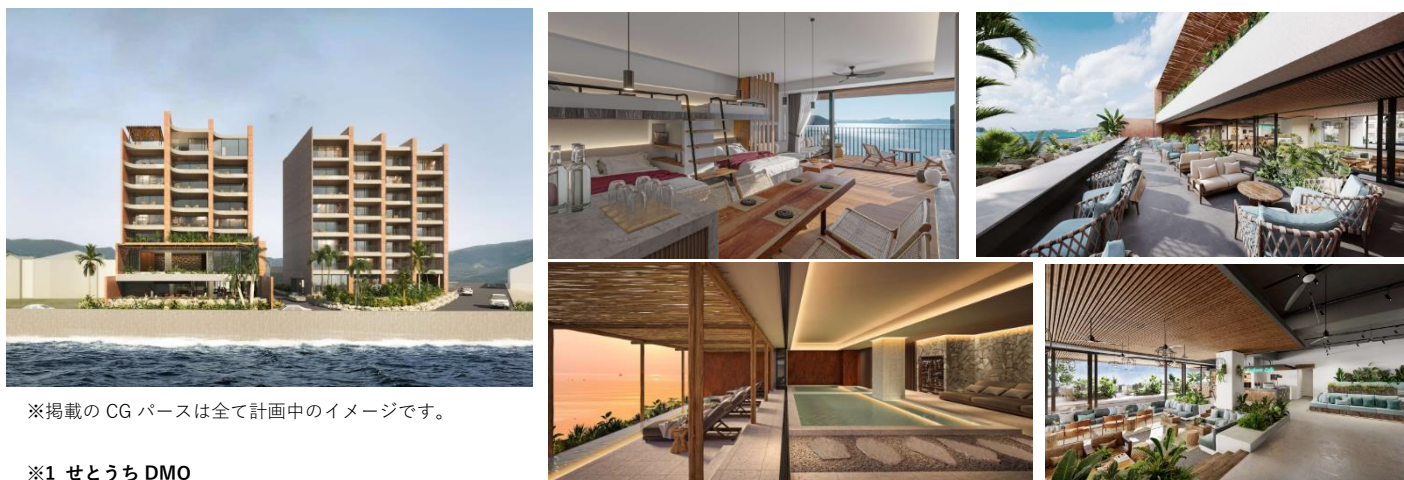
『(仮称) FAV HOTEL 小豆島安田プロジェクト』への 観光ファンドによる投資決定

せとうち DMO (※1) を構成する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション (広島県広島市 代表取締役 田部井智行、以下 SBC) は、香川県小豆郡小豆島町において、『(仮称) FAV HOTEL 小豆島安田プロジェクト』を手掛ける合同会社小豆島安田プロジェクト (東京都中央区 職務執行者 三品貴仙) への投資を決定しました。株式会社せとうち観光パートナーズが管理運営する「せとうち観光サステナブルファンド (※2)」を通じた初の投資となります。

本プロジェクトは、霞ヶ関キャピタル株式会社 (東京都千代田区 代表取締役 河本幸士郎) が手掛けているホテルブランドである FAV HOTEL を香川県小豆郡小豆島町に建設するものです。全室オーシャンビューのリゾートスタイルホテルで、飲食エリアやサマースパを併設します。FAV HOTEL は多人数・長期滞在のニーズに応え、ホテル運営効率に特化したスマートチェックインシステムを導入し、省人化を図ったポストコロナホテルブランドです。小豆島町は 2021 年、2022 年と 2 年連続で、「世界の持続可能な観光地 top100 選」として選出されており、毎年 100 万人を超える観光客が訪れるなど、非常に注目を集める観光地となっています。

本プロジェクトの建設予定地は小豆島を代表する観光地である「二十四の瞳映画村」、「道の駅 オリーブ園」、「国立公園 寒霞渓」などを中心部に有し、小豆島を周遊するのに適した立地でもあり、FAV HOTEL コンセプトにも適した立地となっています。

SBC は、本施設の開発により、小豆島を訪れる観光客の滞在時間の延長、消費拡大を期待し、各種プロモーションや地域周辺事業者との連携を支援してまいります。



※掲載の CG パースは全て計画中のイメージです。

※1 せとうち DMO

官民が参画する一般社団法人せとうち観光推進機構と金融機関・域内外の民間企業が参画する株式会社瀬戸内ブランドコーポレーションで構成。DMO は Destination Marketing/Management Organization の略。観光需要の創出と商品やサービスの供給体制の強化を行いながら、多様な関係者とともに持続可能な観光地域づくりを推進している。

※2 せとうち観光サステナブルファンド

瀬戸内地域 7 県 (兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県) の地方銀行および株式会社日本政策投資銀行の出資により組成。瀬戸内ブランドコーポレーションは、せとうち観光サステナブルファンドを活用した資金調達や事業者支援の決定・実行を行い、せとうち観光パートナーズは、せとうち観光サステナブルファンドの管理運用を行う。

< 本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先 >

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション 担当：遠藤・美馬 TEL: 082-836-3205

※本リリースは兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県の県政記者クラブへ配信しております。